

(様式2)

2021年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

I	スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II	マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III	スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV	日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V	スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【静岡県】

学校名【袋井市立山名小学校】

1 実践テーマ	I II・III・IV V(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	第6学年 聖火リレー サポートランナー3名 スタジアム観戦 158名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ) ② 行事名 (聖火リレー スタジアム観戦) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 (聖火リレー サポートランナー) 袋井市小学生一斉観戦 (6年生) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	東京2020オリンピック聖火リレーのコンセプトは「Hope Lights Our Way / 希望の道を、つなごう。」である。 聖火リレーを見ることで、人々が支えあい、認めあい、高めあう心でつないでいる聖火の光が、人々に希望の道を照らし出すことを感じ取る。また、オリンピックパラリンピックに対する興味・関心の向上を目指し、スポーツを楽しむ心の育成につなげる。
5 取組内容	袋井市は、愛野駅から静岡スタジアムエコパの間を聖火リレーでつなげていく。その様子を6年生が参観する取り組みである。また、各学校の代表児童がサポートランナーとして聖火ランナーの周りを一緒に走ることも実施する。 事前に「東京2020 聖火リレー×教育プログラム」を活用し、聖火と聖火リレーの歴史や意義、東京2020 聖火リレーのコンセプト等を学んで聖火リレーイベントに参観して、目標の達成を目指していく。  ○サポートランナーの様子 

○聖火リレー スタジアム観戦の様子



○サポートランナーを実施しての感想

名前 鈴木 章太

ほくは、今日サポートランナーとして走ってみて、きこまうな経験かでき、本当によかったと思います。人から人へとギリギリから運んで来るせい火を生で見えてすごく感動しました。自分も、サポートランナーとして参加でき、うれしかったです。このコロナの中での良か、たです。今日の日、仕事を、元気に変え、こみからも、かんばって、いこうと思っています。

名前 鈴木 佑依子

聖火リレーイベントについて、私も聖火リレーイベントに参加して感じたことは、聖火リレーは、とても大切なイベントなんだなと思いました。理由は、たくさんの方が、ランナーさんの近くにいたり、たくさんの方が、応援していたからです。それに、オリンピックが毎回、日本で開かれるわけでもないからです。走る前は、みんな、手をしています。走っているときも、みんな、手を、したけど、いろいろな人が、指導をしてくださったので、楽しく走ることができました。トーチを見ることもでき、私も、見ることもできたので、良かったです。

	<p style="text-align: center;">サポートランナー 名前 山田咲栞</p> <p>私は今日、山名小学校を代表として、他のみんなも合わせて3人で、聖火リレーのサポートランナーをやりました。もう次に東京でオリンピックをやるのはいつになるか分からない上、山名小学校6年生の中で3名というささうな経験をさせていただき、とてもうれいす。ぜひこの経験を、しょうらいに生かせていけたらと思います。そして、私がかみから関わっていく人達に、この事をいまだに覚えていて、最初はともさんちゅうして、いなければ、今ほどすすこいことに関わ水たといううわしさをいはいです。改めて、こんなすこいことを経験させていたいて感謝でいはいです。</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>オリンピック開催1ヶ月前の聖火リレーであった。聖火リレー観戦の直前に「東京2020 聖火リレー×教育プログラム」を活用し、聖火と聖火リレーの歴史や意義、東京2020 聖火リレーのコンセプト等を学んだことによって、聖火の火がたくさん希望・想いがつなげられていることやこれから一丸になろうという目的があることを多くの児童が理解できた。また、オリンピックが単なるイベントごとではなく、観戦したりボランティア等への参加をしたりすることで、スポーツを通して様々なことを学ぶことができることを理解した。</p> <p>また、何よりもオリンピックへの興味が増し、観戦したいと思ったり、参加選手を調べてみたいという児童も多く出てきたりした。</p>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>聖火リレーイベントは、市からの提案であったので、その提案通り行った。しかし、事前にどのクラスも「東京2020 聖火リレー×教育プログラム」の指導案に沿って授業を実施したことによって、オリンピックについての意識は高まった。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>特になし。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>袋井市のオリンピック聖火リレーのプログラムに沿って実施したため、来年度は実施する予定はない。しかし、昨年度はパラリンピック関係でポッチャを総合的な学習の時間で実施したため、福祉関係で行う可能性はある。</p>